

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	5	課題区分	C
横断的な課題	人々を呼び込む魅力的な地域づくりの推進				
地域重点政策	ポストコロナ時代に選ばれる「誰もが自分らしく健康に暮らせる長野地域」をつくる				長野地域振興局
実施機関	長野地域振興局(企画振興課、商工観光課、長野農業農村支援センター)			担当課	所属 長野地域振興局企画振興課
事業名	首都圏×長野地域 関係人口増加事業			電話	8-245-2108
				E-mail	nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	長野地域が有する農業資源や課題を接点に、当地域の農業の魅力発信や新規農業従事者の獲得を目指すとともに、交流、関係、定住人口の増加につなげる。			
	現状と課題	長野地域は果樹栽培をはじめとする農業の盛んな地域であり、地域5カ年計画の取組としても「ながの果物語り」プロジェクトによる果樹振興を掲げているところ。しかし、農業従事者は高齢化が進行しているほか、新規就農者数が伸び悩む状況であり、農業従事者の確保や増加を推進する必要がある。 一方で、長野地域は県下各地域と比較しても移住者数が多い地域であり、移住者数は一貫して増加傾向にある。地域への移住者は、単なる人口増加に留まらず、人口減少により不足する労働力の担い手でもあり、今後も移住者数の増加を進める必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	『ナガノ農業 LIFE 相談会@東京』を以下のとおり開催した。 (1)開催日時 令和7年 9 月 14 日(日) 14 時 00 分～ 16 時 00 分 (2)会場 銀座 NAGANO(東京都中央区銀座5丁目6-5) (4)参加者数 第1部:20名程度 第2部:6組 (5)概要 イベント前半(第1部)は、長野市出身のインスタグラマーで県広報パートナーも務める永井心さんが出演し、長野地域の魅力や特長を紹介するトークショーを実施。来場者には地域産果物の魅力をPRするため、リンゴとブドウの試食も実施。 イベント後半(第2部)は、事前申込者を対象に、就農、移住、住宅に関する相談に対応可能な個別相談会を実施。長野農業農村支援センター職員や長野市・須坂市の移住担当課職員、長野県宅地建物取引業協会担当者らが相談員として対応した。			
	事業期間	令和7年9月 ～ 令和7年10月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	ナガノ農業LIFE相談会@東京	トークショー出演者謝金	13,200	講師手当 6,600円/時間×2時間	
		トークショー出演者旅費	520	トークショー出演者に係る旅費	
		職員出張旅費	86,300	長野地域振興局職員6名に係る旅費	
		関係者出張旅費	49,920	相談員等として協力した関係者に係る旅費	
		試食品、抽選会景品等購入費	27,580	長野地域産の果物類	
合 計		177,520			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	相談会参加者(組)数		8組	6組	○ 達成 ● 一部達成 ○ 未達成
	トークショー参加者数		20名	20名	
事業実績・成果	【実績】 ・第1部は事前申込者、当日参加者をあわせ20名を超える参加があった。 ・第2部は事前申込者及び、当日参加者をあわせて6組の相談に対応した。 【成果】 ・第1部のトークショーでは、長野地域の暮らしや地域性などをクイズ形式などでわかりやすく伝えることで、地域の魅力をはじめ、長野地域そのものを知ってもらうきっかけを作ることができた。 ・第2部の個別相談では、一人一人の状況や希望に応じて柔軟な相談対応や情報提供ができた。 ・長野地域の農産物の豊かさを、果物の試食をとおして多くの方に知ってもらうことができた。				
今後の方向性	市町村による就農・移住促進イベントの開催状況等も踏まえ、必要に応じて、地域振興局が主体となったイベントの開催等も検討する。				